

## 逗子海水浴場のあり方検討会 概要

平成 26 年 7 月 31 日 (木) 14 : 30 ~ 16 : 30  
逗子海水浴場  
新宿会館 2 階 第 1 ・ 2 会議室

### 1. 現地視察

- ・新宿会館に集合し、逗子海水浴場を現地視察。
- ・現地視察終了後、新宿会館に戻り協議開始。

### 2. 開会

- ・事務局があり方検討会は傍聴できることと、メディアの頭撮りについて説明。

### 3. 議題

#### (1) 逗子海水浴場を視察した感想

- ・今回の進行について座長より説明
- ・各メンバーが感じた今年の逗子海水浴場の感想を発表

#### ～ メンバーの感想 ～

- 平日昼間はあまり海岸を回らないが、子どもが増えたと思う。繁華街的なものを楽しみにしている人は来なくなったと思う。
- 今日の印象から言うと、浜が静かになった。音楽が無く、波音と子どもの声がよく聞こえるようになった。子どもの割合が増えたように感じる。ルールについては、酒類の空き缶が転がったりしていたが、目につく範囲で言えば、4つの項目は割と守られているのかなど。かなりの密度でお客さんが入っているのはありがたく、お盆の休みを控えてどれだけ増えるかと期待している。
- 海の家等の衛生的な問題については、特に報告はない。今日の感じからすると、ビーチの大きさに相応した客数なのかなど。本来の海水浴としての形態を示しているように感じた。
- 海開きの時点から、警察の取り扱いに関して説明。(海の家盗難、置き引き等)
- 何回か合同パトロールに参加したが、静かになった。幼い子供が波打際で遊んでいるという昨年はなかった光景があり、老夫婦が散歩しているのも見かけた。パトロールしながら、不特定多数の人に今年の印象を尋ねたところ、静かで良い、子どもを安心して遊ばせられる、との声があった。警備員については、きめ細かく見て仕事をしている。ただし、指導には限界があり、罰則規定があると指導がしやすいとも言っていた。
- 音が無いのは意外と良かった。特定の海の家が、特に強い音で何かを必要としていたというのがわかった気がした。一方で人が少ない気がした。安心して遊べる、落ち着いているというのは、人が少ないのと比例している部分があるのかも知れない。そうなる、今の状況が望ましい結果によって導き出されたわけではないのかと思えた。アルコ

ールに関しては、昨年と余り変わったようには感じなかった。

- 中高生が増えた気がした。海水浴客数、マナーアップ警備員増員などについての情報提供。
- 子どもの歓声と波の音しか聞こえなくなった。小さい子どもがいる家族連れが、実際増えたのか、割合として増えたのかはわからないが、目立つようになった。小学校高学年～中学校のグループが増えた。良い浜になったと印象を受ける。組合が苦労している中で、ルール違反していると見受けられる海の家が何軒かあるのが残念。水上バイクが今年も出ていて、けが人も出たのも残念。
- 昔のような雰囲気となっており、客層が変わったように感じた。海の家は、昨年と比べて客の入りが良いように感じられた。
- 昨年の同時期・同時間帯と比べて歩きやすくなり、客層が変わったように感じた。
- ここ2・3年は、子どもにも海岸に行くなと言っていたが、久しぶりに逗子の海岸を歩いてみて、波の音が聞こえた。今年は、遊びに行っても良いと言える気がした。
- いつもは海水浴場の西側で子どもと遊んでいるので、今回は東側に行ったが、西側と変わらず、全体的に落ち着いている雰囲気であった。一昨年・昨年は他県ナンバーの車が、子どもが遊んでいるような狭い路地に入ってきていたが、今年は未だ無い。
- ほぼ5年ぶりに逗子海岸に来た。5年前は、海の家ができる前に遊びに行き、海の家ができた後は子どもを遊ばせられず、行かなかった。今回、逗子海岸を歩いてみて、地域の人たちも組合も頑張っていると感じた。
- 波打際で子どもが遊んでいるのは、昔の海のように懐かしく思った。昔から海の目の前に住んでいるので、夏は人が多くて賑わうのが当たり前だと思っていたが、ここ数年は喧嘩、バーベキューゴミ、酔っ払い、ルール違反がひどく、どうしようもない状況であった。なので、今日、バーベキューがなく、波の音が聞こえるのは良いと思ったが、海の家が閑散としているのは寂しく、組合も努力しているとは思っているので、何か妥協点がないかと思う。
- 今年良くなったところは、皆さまと同様に感じている。週末のパトロール終了後、18時を過ぎていたときに仲間と海の家に行ったら、ラストオーダーを過ぎてしていると断られ、海の家もしっかり努力していると感じた。組合を目の敵にするだけでなく、接点を見つけて、全てを一度に許すとかではなく、上手くできないかと思う。個人的には、営業時間を少し延ばしても良いと思う。
- 今年、明らかに客層が変わった。昨年までだと考えられないことだが、小学生の女の子が4・5人だけで浜で遊び、母親達は海の家でビールを飲んでいて、また、海岸までのシンボルロードの治安が良くなった。
- ほぼ毎日夕方は海に行くが、昼間でも静かになった。昨年までは、端から端までアルコールの臭いがし、渚橋の下はバーベキューがひどく、音霊の前は人が固まっており通れなかった。今年は、非常に静かになり、酔っ払いが居なくなり、治安が良くなった。営業時間が早く終わってもらえているので、夜の静けさを取り戻したと思う。
- 感想は皆さんと同じ、誰もがそう思うことだと思う。昨日、19時30分に鎌倉の海の家

(レストラン) に行ってきたが、報道のような変な客はおらず、店は半分以上閉店し、開いている海の家には幅広い客層がいた。レストランは、ミシュランを取った店であり、非常に美味しかった。そのような店が逗子にもあれば、ライブ目当てではなくて、もっと客層が良くなり、市民も夕方来れるようになるのではないか。

- 思っていることは、ほとんど皆さんと同じ。静かになった、子どもが多くなった等は昨年・一昨年までは考えられなかった。40・50年前は海岸が人で埋まる程であったことを、ふと思い出し、静かで良いが少し寂しい気もした。余り静か過ぎても、ファミリービーチの存在価値が薄れるので、健全であることをアピールしてファミリービーチ的な客が増えると良いと思う。夜余り外出しないのでわからないが、海の家が営業終了したあと、特に金土日の22時頃とかに、浜辺でよろしくない人達がたむろしていないかという心配も少し浮かんだ。
- 木曜日ということもあると思うが、ここまで来る途中、駅から海岸に向かう人が少なかった。昨年問題があってこのような状況になり、親子連れには良いと思うが、海の家は客が少なくて大変なのだろうと感じた。長年逗子に住んでおり、横須賀市逗子町であったころは海水浴客も多く、賑やかなことに良いイメージを持っていたので、人が少ないのは寂しいと感じてしまう。今日海岸を回ってみて、海の家の人も、客にきちんとルールを守らせているとも感じた。
- 今年、よくここまで変わったなと感じる。マリン連盟で日曜日の昼間実施した合同パトロール時にも泥酔者がかなり減り、警察や海上保安庁にくってかかる人もおらず、砂浜でタバコを吸っている人も減り、入れ墨を入れた反社会的勢力の人を見かけなくなった。以前、西浜でバーベキューをしていた者も、何回も注意されていたので、つまらないということで恐らくもう来ないだろうし、そのような事が口コミで広まり、良い方向に進むのではないかと感じる。海の家の方々も非常に努力していると感じる。これから前向きに検討できるのではないか。
- 感想は、ほとんど皆さんと同じ。昨年とは違い、自転車で海に行く家族連れを見かけるようになり、家族連れが戻ってきたという印象を受けた。観光協会では7月20日まで、facebook や twitter、市外で新しい条例についてアピールした。7月20日以降は、ファミリービーチであることをアピールしている。今後は、素敵な海の家もあるので、それらを一歩進めて今後につなげていきたい。
- ファミリービーチというキーワードで言えば、具体像そのものだと感じる。治安・風紀については改善された。夜、逗子海岸に飲みに行きたいなというのは本音としてある。夜、波の音を聞きながらビールを飲みたいとも思うので、18時30分で閉店してしまうのは、ちょっと早い気がする。

<座長>

皆さまのご意見をまとめさせていただくと、

- ・日本一厳しい条例、ファミリービーチの初期の目的は達せられている。
- ・海岸組合の自助努力が実を結んでいる

これらの総合的な効果で、安全で快適な逗子海水浴場が現在ある

- 今年は条例等を改正した初年度なので、定着させるためにも今年の条例・規則・ルールを継続するべきだと考える。ここ10年、特に後半5年で酷くなったので、最低5年は継続するべきだと考える。昨年、近隣の方は自宅への帰り道は恐くなかったのかが気になるので、次回以降近隣の方に話していただければと思う。

## (2) 逗子海岸営業協同組合がオブザーバーとして参加

逗子海岸営業協同組合が、あり方検討会に対して「逗子海岸営業協同組合の運営方針と取組み（2014年7月30日）」を資料に基づいて説明。

### ～ 海岸組合からの資料説明を受けて ～

- 前回も言ったとおり、細かいことも含めて組合全体のモラルが大切であり、理念などを書いてもらえたのは嬉しい。そこをしっかりといただければ、今後非常に期待ができると思う。客の安全が、1番大切。
- ルールを守る前提で書いてあるが、昨年、ルールを守らない者がいて怪我をした。ルールを守れない状況がまだあるので、組合には一般的なルールを守れるようにして欲しい。
- 閉店時間について、個人的には20時30分は短いと思う。20時30分としたのは、そこまでしないとコントロールできないと考えるからか？そうであれば、逆にやめといた方が良くと思う。音を静かにしていれば、何時まで営業してもそれは市民サービスである。鎌倉でも、ニーズがある店は開いているし、無い店は閉まっている。
- 特定の海の家があって、そこに来る客が問題の元凶ではないのか。それを、どうコントロールできるかが大事で、担保していただくのは非常に難しいが、その安心感があれば前に進めると考える。そのうえで、20時30分である必要はないと思う。一方で、音については、うるさいか否かの前に、聞きたいか聞きたくないかがあると思う。それを考えると、今年は音は無しでいけないかと考える。
  - 賛成。鎌倉との住み分けとして、波の音が聞こえることで良いのでは。
- Beach eco stationは実効的なのか？
  - 見事に分別できている。パフォーマンスではない。
  - 海岸のゴミの問題については、市が対処すべきものである。全てを海の家の実任としてはかわいそうだし、大半が集中する中央で人をつけてやっていることは正しく評価してあげるべき。ゴミの問題については、市に言うべき。
- 海岸組合が提示した資料について、役員会で協議はしたのか？店員も協議に参加してオーソライズして我々に提示しているのか？海岸組合内部で共有できているのか？
  - <組合>→ 今後の方針として打ち出したものなので、共有して進めていきたい。細かいところまでは決めきれていないところもあるので、今後詰めていきたい。
  - ルールを守れている海の家と、そうでない海の家があるので、このような質問をした。是非しっかり共有してもらいたい。そうすれば、ある程度色々改善されるのではと思っている。

- 提案。来年からは、ビンで売のお酒は止めて、他のかたちで売ることはいかないか。海岸組合の割引券がついたパンフレットは人気なので、市と海岸組合でこのようなパンフレットを作り、そこにルールをつけるのはどうか。遊泳区域外にペットボトルがよく浮いているので、ゴミは持ち帰るという教育のようなことをしてはどうか。
  - 市内のコンビニや酒屋に対する教育も大事だと考える。
- 今回提示された内容について、いつから実施する考えなのか？今日から？
  - <組合>→ 今日総会を開催し、そこにかける。
    - 今年は今のままで行こう。9年かけて酷くなったものなので、海の家も大変だというのはわかるが、今シーズンはこのままでいって欲しい。
    - 総会で協議されていない物を提示されても、困る。
  - <座長>→ 今日は結論を出さないということで。
    - 本来は海岸組合もあり方検討会のメンバーであり、訴訟の関係で市の方が除外しているのだから、今のところの意見・提案をしても良いと思う。この会議は海岸組合との接点を見つけるものだと思っている。
- 散歩している市民はゴミ拾いを行っている。そこで拾ったゴミについて、海の家で回収してもらえないだろうか？
  - <組合>→ できる。
    - 非常に助かる。

### (3) その他

- 市民メンバーより提案資料の説明。
  - <資料概要>
 

逗子海岸において市の目指す「ファミリービーチ」に適した機能をもつビーチカフェを通年にて設置運営できる営業者を公募にて募集する。(春から秋までの期間を基本として冬期の営業は任意とする等詳細は今後検討)

また、前回の提案のベンチ&歩道&下水&緑化等の一体インフラを敷設する事を前提として、その利用料を予算原資として運営できる計画とする。
- 現在、逗子海岸のアピール度は非常に高いので、市のホームページなどを活用して、良い海岸なので来てください、というアピールをした方が良い。
- 来年度の市の予算を作成するときに、下水の整備をして欲しい。ファミリービーチの良いアピールとなる。

### 3. 閉会

- ・次回のあり方検討会は、8月下旬～9月上旬を予定。詳細は別途通知する。